

田園調布の街にふさわしい上品な甘味を 創業から80年余、地元で 愛され続ける老舗和菓子店

あけぼの菓子舗



一番人気の「多摩の瀬」。上品な甘味が古くから親しまれている



季節商品の「わらび餅」。さっぱりとした喉ごしで人気

あけぼの菓子舗（大田区田園調布、内田吉昭社長、本店03・3721・8886／奥沢店03・3720・7721、<http://www.akebonokashihonet.net/sp/akebono.html>）は、田園調布と

奥沢駅前には2店舗を構える老舗の和菓子店である。昭和7年の創業から80年以上、先代からの味を守りながらも、素材や味にこだわり、地域に根付いてきた。

一番人気は「多摩の瀬」という和菓子。多摩川の清流を模して錦玉羹に蜜漬けの小豆をちりばめた非常に上品な味わいが、古くから変わらない味として愛され続けている商品だ。日持ちもよく、涼しげなパッケージが夏場にも好評を博している。

春夏秋冬の季節商品も取揃えており、贈答品としては、焼き菓子の詰め合わせが人気という。お中元・お歳暮



贈答品に好適、焼き菓子の詰め合わせ

のシーズンだけでなく、さまざまなシーンでの贈り物として広く親しまれている。

「あけぼのの魅力は、小豆の旨味を大切に職人が一粒一粒炊き上げた自家製餡。今はもう、自家製餡の和菓子屋さんも少なくなり、創業当時から自家製餡を守り続けていることが、地元で長く営業を続けてこられた秘訣だと思います」と内田社長はこだわりを語る。

お近くへお越しの折には、田園調布の銘菓を自分へのご褒美として、手土産として：「あけぼの菓子舗」にぜひお立ち寄りください。